

熊谷市・新指定文化財記念
「藍染絵馬・尾高惇忠筆奉納額」
文化遺産フォーラム



宝乗院「愛染堂」



「尾高惇忠筆奉納額」



「愛染明王」

2019年3月29日、愛染堂の信仰と深く関わる熊谷市指定有形民俗文化財「藍染絵馬」に加えて、渋沢栄一の師で義兄である尾高惇忠が揮毫した奉納額が、新たに本市の文化財に指定されました。文化財指定を記念するとともに、愛染堂の保存修理事業が終了し、約3年が経過し、今後の文化財の保存活用の機運を高めることを目的として、文化財の公開と文化遺産フォーラムを開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

日程 2019年6月8日(土)

10:00~15:00(一般公開) **入場無料**

会場 宝乗院愛染堂(熊谷市下川上33)



記念行事(愛染堂内)

10:30~10:40 趣旨説明 宝乗院愛染堂住職 宮崎憲田

10:45~11:30 講演「愛染堂と絹産業遺産群

—尾高惇忠筆の奉納額から捉える地域の文化—

熊谷市江南文化財センター 山下祐樹

11:35~12:00 箏曲演奏 一箏会(会主・奥崎一枝)

主催: 愛染堂フォーラム実行委員会 協力: 熊谷市教育委員会
問合せ 電話 048-536-5062(熊谷市立江南文化財センター)